

Today's goal: 質問の否定の仕方、相手に出身地をたずねたり、答えたりする言い方を覚えよう。

Are you from New York? (あなたはニューヨーク出身ですか。)

読み アー ユー フロム ニューヨーク?

答え方(否定) **No, I am not.** (いいえ、ちがいます。)

(= I'm)

読み ノー アイアム ノット

(アイム)

I am **not** from New York. (わたしはニューヨーク出身
ではありません。)

読み アイアム ノット フロム ニューヨーク

☆Point☆

- ・ Are you...?に対して、「いいえ、ちがいます。」と否定する場合、**No, I am not.** と答える。
- ・ I am は、短縮形の **I'm** を使うことが多い。しかし、Yes のときは、**Yes, I'm.** にはならない!
- ・ **be 動詞の否定文「～ではない」** **be 動詞のすぐ後ろに not を置く!**
(**I am not** ...や **You are not** ... となる。)

Are you ...? 「あなたは…ですか。」と聞かれたら、

Yes 「はい」の場合 **Yes, I am.** No 「いいえ」の場合 **No, I am [I'm] not.** と答える!

◎主語と be 動詞の組み合わせに注意! (Unit I Part2 のプリントにのせた表を参考に。)

Step1 それぞれ文の形と意味を見比べながら、正しい方の記号を○で囲みなさい。

- (1) I (ア am not ・ イ are not) from Okinawa. (わたしは沖縄出身ではありません。)
- (2) You (ア am not ・ イ are not) Mai. (あなたは舞さんではありません。)
- (3) (ア Am you ・ イ Are you) from Aichi? (あなたは愛知県出身ですか。)
- (4) ((3)の質問に対して) No, (ア I'm not ・ イ I'm no). (いいえ、ちがいます。)

Step2 日本語の意味になるように、()にあてはまる語を書きなさい。

(1) あなたは東京出身ですか。

(2) いいえ、ちがいます。

(Are) you from Tokyo?

No, I'm (not).

Class (組):

No. (番号):

Name (名前):